



せたがや小鳥の森保育園

理念

- 1、乳幼児期の子どもの最善の利益を守る保育園
- 2、親・地域の多様な子育ての要求を受け止め、
助ける保育園
- 3、すべての子どもたちが健やかに育ち、すべての
ものの生命を大切に、平和な社会をめざす保育園

めざす子ども像

- 1、心身ともに健康な子ども
- 2、自分の要求を持ち、豊かに表現し
実現しようとする子ども
- 3、自分を大切に、仲間を大切にする子ども

保育目標

- 1、子どもの人格を尊重し、子どもの一人ひとりの発達を援助する
- 2、保護者と子育てを共同する
- 3、保育園の社会的役割を果たす

お月見団子を作りながら

5歳児の会話

子 お月様に何お願いしようかな〜
ずーっと子どもでいたいって願うする
保 なんて？
子 みんなとサヨナラしたくない
保 小鳥の森でみんなとずーっといたいということ？
子 ぼくはゆきさんとずーっといたいって願うする
あ！あと ゆきさんが、年をとらないように！
子 俺はゆきさんが年をとったらたすけてあげよ〜
だいじょうぶだよ〜
子・子 ゆきさんずーっとかわいいよ
お仕事がんばって〜
子 わたしもプリキュアになって助けてあげるからね
保 そんな会話がわたしの心にしみました



朝夕の寒暖の差もあり、衣類の調節に難しい時期ですね。発熱や鼻水の子が目立ってきています。体調管理には気を付けましょう。先日、9月21日の満月はうっとりするほど美しかったですね。20年前、保育園の迎えの後、自転車の後ろで「お母さんお月さんずっとついてくる」と話していた娘の言葉を思い出しました。

お月見団子を作りながらの5歳児の会話が、担任を好きという気持ちが素敵で「好き」という言葉以上に伝わってきます。クラスだよりでも載せていますが、一部紹介しました。

先日、5歳児と一緒にプラネタリウム鑑賞に出かけた際の、バスの中や館内でもきちんとマナーを守って静かに行動している姿や「遊ぼう会」の踊りの練習をする日に気分がのらず、見学していた子どもみんなが踊っているのを見ているうちに自分で気持ちを切り替えて参加する姿など、さすがたかさん！と思えることが多くなってきました。行事に取り組むことで、成長が目に見えてくるこの時期ですが、やはり日頃から大好きな友達や大人と楽しく過ごせることが、基盤になっているからこそ、困難なことに立ち向かったり、新しいことに挑戦しようという気持ちが沸いてくるのではないのでしょうか。

平成20年度の保育所保育指針の子どもの発達、「おおむね5歳」というところに「目的のある集団行動」というタイトルのついた文章が、今の5歳児の姿に共通すると思い、次ページに掲載します。

5歳を過ぎると物事を対比する能力が育ち、時間や空間などを認識できるようになります。また、少し先を見通しながら目的を持った活動を友達と行うようになり、仲間の存在がますます重要になります。そして、目的に向かって楽しく活動するためには、それぞれの自分の役割を果たし、決まりを守ることが大切であることを実感していきます。こういった集団活動の中で、言葉による伝達や対話の必要性が増大し、仲間との話し合いを繰り返しながら自分の思いや考えを伝える力や相手の話を聞く力を身に付けていきます。主張のぶつかり合いやけんかが起きても、すぐに大人に頼らず、自分たちで解決しようとする姿が見られるようになります。その結果、仲間の中で新たな目的が生じ、それぞれの子どもの役割に変化や発展がみられるなど、集団としての機能が高まってきます。

10月の予定

※6日(水) 3才遠足

※7日(木) 健康診断(全クラス)

※13日(水) 4, 5才遠足

*カメラマンの撮影があります

*当日は、乳児、3才児もカメラマンの
撮影が入ります

※14日(木) 身体測定

※25日(月) 加藤先生のわらべうた(乳児)

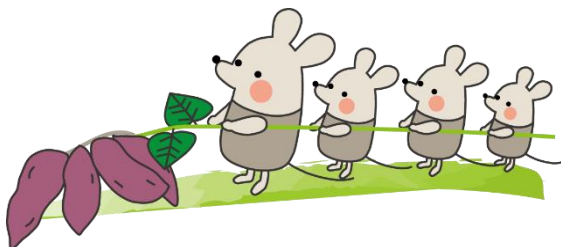
※29日(金) 加藤先生のわらべうた(幼児)

※20日(水) 田村先生の食事観察

※20日(水) 4, 5才児 お芋掘り

雨天27日(水)

※3才児のお芋掘りは4, 5才とは別の近隣の畑で行います。畑の状態によって日程が決定します。



お知らせ

※緊急事態宣言中、17:45~18:15の時間、玄関でお迎え対応をしていましたが、解除されるにあたって10月1日より、各クラスでのお迎え対応に変更し、感染者数は減少傾向にありますが、引き続き園内での滞在は短時間をお願いします。また、保育園でのクラスターによる休園や子どもへの感染の報告が少なからずありますので、健康チェックカードの記入は引き続きお願いします。記入の際、同居の家族の体調不良、PCR 検査を受けた方の記入も引き続きよろしくをお願いします。

